

授業コード(Code)	科目名 (Class)	開講semester	曜日・時限 (Day of the Week, Period)	単位数 (Credit)	授業担当者 (Instructor)
5130090	プログラミング I (工情報通信)	秋学期	木曜3限 木曜4限	2.0	早川 博章、本田 真、堀 三 晟

授業概要 (Course Outline)

コンピュータを動かすソフトウェアは、プログラムできている。プログラミングの技術を習得することにより、パソコンを自分のしたいことをさせる道具として使用することが出来るようになる。そこで、本授業では、現在、最も多く使用されているプログラミング言語の1つであるC言語を取り上げ、そのプログラミングの基本を学習する。毎回の授業の後半では学習した事項を確実に習得するために実際にプログラムの作成を行う。

授業を通して修得できる力 (Competency Goals)

知識・理解 Knowledge and Understanding	多文化・異文化に関する知識の理解 Cross-cultural Understanding	
	人類の文化、社会と自然に関する知識の理解 Culture / Society / Nature	
汎用的技能 Generic Skills	コミュニケーション・スキル Reading / Writing / Speaking / Listening	
	数量的スキル Mathematics	
	情報リテラシー Information Literacy	○
	論理的思考力 Logical Thinking / Creative Thinking	○
	問題解決力 Problem Solving	
態度・志向性 Personal Qualities	自己管理力 Self-management	
	チームワーク Teamwork	
	リーダーシップ Leadership	
	倫理観 Ethical	
	市民としての社会的責任 Social Responsibility	
	生涯学習力 Lifelong Learning	

到達目標 (Objectives)

授業で行った内容と同レベルのプログラムが自由に書けること。また、自分で作成したプログラムが正しく動作しないときに、自力で問題点を発見し、動作するように修正できること。

先行履修科目の有無は、学生要覧で確認すること。

授業計画 (Course Schedule)

テーマ(Theme)	
第1回	ガイダンス
第2回	プログラミングの予備知識
第3回	標準出力と変数
第4回	標準入力
第5回	演算子
第6回	判断文
第7回	統一中間試験
第8回	中間試験解説
第9回	繰り返し文
第10回	関数
第11回	演習
第12回	記憶域クラスとプリプロセッサ

第13回	総合演習		
第14回	統一総合演習		
第15回	総合演習解説		
教科書 (Textbooks)			
書名 (Title)	著者名 (Author)	出版社 (Publisher)	ISBN コード (ISBN Code)
C言語プログラミング入門	田中 敏幸	コロナ社	4339024422
参考文献 (Reference Books)			
書名 (Title)	著者名 (Author)	出版社 (Publisher)	ISBN コード (ISBN Code)
なし			
成績評価方法 (Grading Criteria)			
成績評価の種類 (type)	割合 (Percentage)	評価基準 (Grading Criteria)	
試験 (Exam)	80	中間試験の点数(20%)前半の授業で行った内容と同レベルのプログラムが自由に書けることを測定する。統一総合演習の点数(60%)後半の授業で行った内容と同レベルのプログラムが自由に書け、作成したプログラムが正しく動作しないときに、独力で問題点を発見し、動作するように修正できることを測定する。	
レポート (Report)			
授業における取り組み (Class Participation)			
課題等の取り組み (Assignment.)	20	毎回の講義内容の理解度を測る演習, 課題の点数(20%)	
ポートフォリオの作成 (Portfolio)			
備考 (Note)			